◆学校の図書室に新しい本が入りました。そこで物語や情報モラルに関する本を紹介します。各ご家庭でSNSルールを考えてもらいましたので、参考に「利根小のSNSルール」を掲載します。今年度は、小中連携の取組として「SNSルール」の実践に努めていきます。ご理解とご協力をお願いします。

「なまえのないねこ」
出版社：小峰書店
竹下文子（著）
町田尚子（イラスト）

ぼくはねこ。なまえのないねこ。だれにもなまえをつけてもらったことがない。「いいな、ぼくもなまえほしいな。」名前を探す野良猫が見つけた「ほんとうに欲しかったもの」とは？MOE絵本屋さん大賞をとった作品です。

「ルルとララのおまじないクッキー」
出版社：岩崎書店
あんびるやすこ（著・イラスト）

おまじないをとなえると、願いがかなう？幸福を引き寄せる「おまじない」みたいなお菓子ってあるのでしょうか？そんなスイーツ作りに挑戦したルルとララ。口のなかでほろほろとくずれるおいしいクッキーをどうぞ。シリーズ本です。

「チュウチュウ通り6番地クイックと魔法のスティック」
出版社：あすなろ書房
エミリー・ロッダ（作）
さくまえみこ（訳）

ハツカネズミのすむネコイラン町には「チュウチュウ通り」というすてきな通りがあります。その6番地にすむのは、ドラマーのクイックとピアニストのバクです。チーチーチックスという女の子のバンドのメンバーです。あるる日、クイックにだけでかけたら何をしますか？魔法のスティックがあったら何をしますか？この本もテシィーズ本です。

「ネットのルールとマナー」
出版社：金の星社
遠藤美季（監修）

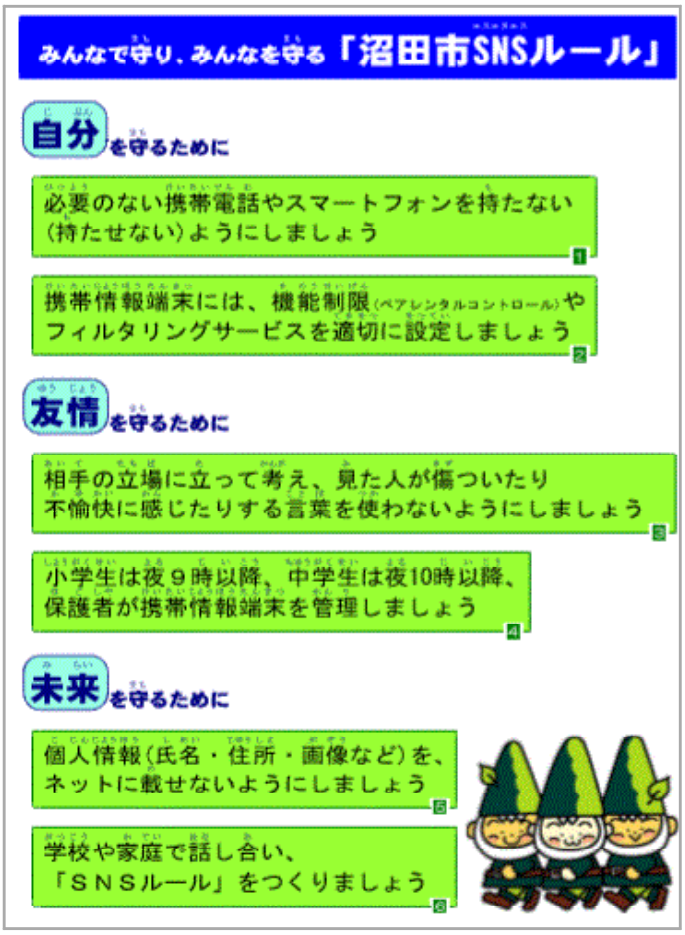
大人になってこまらないマンガで身につく「ネットのルールとマナー」インターネットの基礎知識や正しい使い方、やってはいけない使い方などを、爆笑必至のマンガで紹介しています。トラブルの事例を見ながら、ネットの高めかたや、ネットを安全に使うための依存の怖さや、ネット犯罪から身を守るための事例を提供する、豊富な相談事例を踏まえて、団体の代表で、悩み相談に応じています。基本的な知識は小学校でも必要ですね。

なやみとーる５「ネット・ＳＮＳのなやみ」

出版社：岩崎書店
高橋暁子・北川雄一（監修）

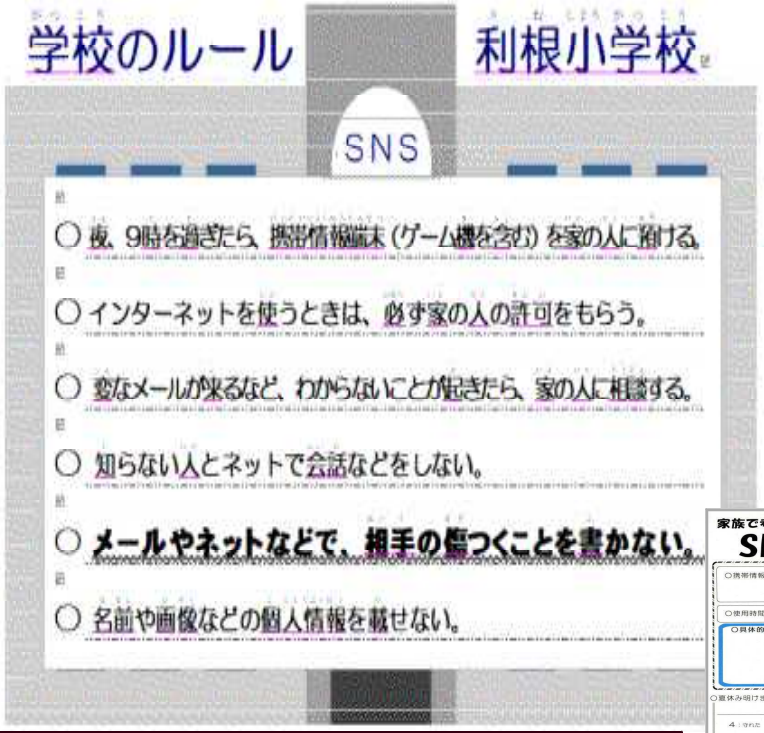
ネットでの検索や、メール、ＳＮＳの使い方・注意点を子どもに向けて分かりやすく解説しています。ナビゲーターの「マウスくん」や手の成長を見ながら、インターネットを上手に使うためのヒントを学べるとよいですね。マンガ形式なので楽しく読めるー冊です。

【沼田市ＳＮＳルール】



【参考】利根小ＳＮＳルール

※小中連携の取組で、今年度左の項目を再点検する予定です



お家の人と話合いましょう。

※今年度は「利根小ＳＮＳルール」を最初から示さずに、各家庭でルールを決めるようにしました。「毎日読書を○分する」「ゲームの時間は○分まで」など家族で話し合って決めたことを、責任を持って守りましょう。

※新聞報道で「文科省が中学生の条件付でのスマホ持参を容認するとの方針変更」という記事がありました。災害時や防犯を考慮してのことですが、スマホを持つ・持たないに関係なく正しい知識や技能を身に付けさせることは大切です。そのため、【家読】では今後も「ＳＮＳルール」についても取り上げます。